

フルティフォームエアゾールの吸入方法

この薬は1本で120吸入できます。

* 写真はフルティフォーム50エアゾールです。
フルティフォーム125エアゾールは右上の写真を参照して下さい。



フルティフォーム50エアゾール



フルティフォーム125エアゾール



残数の見方

カウンターに残りの吸入回数が表示されます。
残りの薬が20回分以下になるとカウンターの色が赤くなります。
カウンターの表示が「0」になったら新しい吸入器に交換してください。
カウンターが「0」になってもアルミ容器を押すことは出来ませんが、
正しい量の薬を吸入することが出来ません。

カウンター

1 吸入器のマウスピースについているキャップをはずします。



2 アルミ容器の底が上になるように持ち、よく振ります。

初めて本剤を使用される場合
または3日以上使用しなかった場合は
一定量噴霧させるために、**ためし噴霧を4回行います。**



3 吸入器をくわえる前に、軽く息を吐きます。





- 4 マウスピースを歯の間に軽くくわえ、息を深く吸い込むと同時にアルミ容器の底を一押しし、薬剤を**ゆっくり深く**吸入してください。口を閉じ、5秒を目安に苦しくない程度に息を止めます。そして、**ゆっくり**息を吐き出してください。**続けて吸入する場合は、上記の操作2～4を繰り返してください。**



- 5 吸入が終わったら必ずうがいをしてください。使用後はキャップをして保管してください。

誤った使用例(こんなことしていませんか?)

●吸入前 写真1



- × 吸入可能残数を確認していない
- × 初回使用時、または3日以上使用しなかった場合に
ためし噴霧を4回行っていない(写真1)
- × 吸入毎に、ためし噴霧してから吸入している
- × 吸入毎に、よく振っていない

●吸入時 写真2



- × 指に力が入らず、アルミ缶の底が効果的に押せず、
十分に噴霧できていない(写真2)
- × ゆっくり深い吸入ができていない
(ドライパウダー型吸入薬と混同している)
- × 薬剤の噴霧方向が不安定になってしまう
(指に支持する力がない、手が震える、入れ歯が
がたつく等)
- × アルミ缶の底を押したまま吸っている

写真3



- × 薬剤噴霧時に、呼吸を同調できていない(写真3)

吸入するタイミングに注意!

写真4



- × 顔をまっすぐに、あるいは少し下向き加減で吸っていない
(写真4)
- × 吸入中に、吸入器の上部や口の辺りに噴霧が見える
(うまく吸入していない)

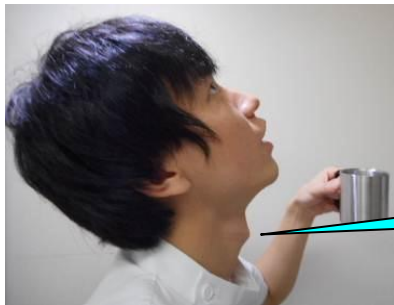
誤った使用例(こんなことしていませんか?)

写真6



- × 寝たままで、あるいは吸入器を傾けて吸入している(写真6)
- × 吸入直後の5秒程度の息止めができていない
- × ボンベが空になっても気が付かず、吸い続けている

●吸入後
写真7



- × 吸入後のうがいをしていない(写真7)

うがいは必要!

●保管について
写真8



- × 吸入器を清潔に保管していない
- × 吸入器を水洗いしてしまう(写真8)

写真9



- × 高温になる所(直射日光の当る車内など)に放置している(写真9)

暑すぎるっ!!!

理解度確認シート

指導日 年 月 日

患者ID: _____

氏名: _____

●吸入前

薬剤残量カウンターを確認する (よい ・普通 ・次回確認)

ためし噴霧は最初の使用时(4回)、または3日以上
使用間隔があいた時(4回)のみ行う(毎回行う必要はない) (よい ・普通 ・次回確認)

吸入前に、吸入器を上下に振る (よい ・普通 ・次回確認)

●吸入時

ポンベの底をしっかり押す (よい ・普通 ・次回確認)

吸入時、顔の位置をまっすぐあるいは、少し下向き加減にする (よい ・普通 ・次回確認)

薬剤噴霧時に、呼吸を同調する(知識・技能) (よい ・普通 ・次回確認)

薬剤噴霧方向が安定している (よい ・普通 ・次回確認)

ゆっくりと深く吸入する(知識・技能) (よい ・普通 ・次回確認)

吸入直後に5秒程度の息止めをする(知識・技能) (よい ・普通 ・次回確認)

●吸入後

吸入後にしっかりとうがいをする(知識・技能) (よい ・普通 ・次回確認)

●保管について

キャップを閉じ、吸入器を清潔に保つ (よい ・普通 ・次回確認)

高温にならない場所で保管する (よい ・普通 ・次回確認)

指導確認薬剤師

